尚九日之ヲ民ニ編入セシ松平上等兵ノ妻ノ葬ヲ挙ゲス

午後ヨリ休養実施

理髪　上等兵　少林武夫

終ワリ現地ヨリ部隊ハ少シ宿舎ニ於テ物務スベシ

一〇〇　酒井軍医　寒川軍曹　以下三名

於テ実施セラルル煙幕隊ノ出発及教育

参観ノタメ出発　午後以下　八名ヘ

現員　陸軍修員下士官　兵　十名　外ヘ派遣

九月十日

雨ノち天　中隊長以下　中隊　以下

現員　陸軍修員　下士官　兵　十名

九月十一日　晴天

午前　中隊長、師団長ノ命令ニ依リ　四名　横須賀水雷学校

ヘ

酒井軍医　以下　三名　及中支派遣

ヘ連絡（陸中日誌記載ノ通リ）

食糧　越後伍長　以下三名　第三交通

哨勤務（一週間）

現員　作業以下　名

九月十二日　弘中衛生兵長

晴天　平常ノ如ク

平常　特記事項ナシ

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

現員、情報以下

九月十日ノ台湾沖航空戦ニ於ケル敵ノ損害ハ撃沈十隻、撃破十隻ニ及ブ。

天候　晴

平ⓧ　沖縄ヲ中心トシテ東北海面迄ノ予定ナリ。

情報

中隊ハ風ニ備ヘ民家ニ分宿ス

昭和十七、四、一〇　軍監納

進級

一高砲兵隊ニ於テ高砲隊ハ
陸軍作業ヲ中止シ午後右手
ノ陸軍作業ヲ施ス
現員
今日ノ作業ハ飛行場ヲ
九月十七日 本日ハ自転車ヲ以テ
平陸ノ工事場ニ行ク
平田
一平 [illegible]
今日ハ午前ヲ
[illegible]帰ス
現員
[illegible]
一平ヲ少ク九月十三日附任中[illegible]

（昭和十七、四（寒監納））

此ノ工事作業ハ三ヶ旅一部隊ハ兵団命令ニ依リ飛行場設定作業ヲ分担シ
九月十八日 朝天
平田
作命ニヨリ北飛行場作業ヲ
成出隊ハ夜記入済ヲ配備ス
北飛行場作業ヲ
隊中一小隊要員
（五名）
[illegible]
[illegible]
[illegible]
給与 中九日ノ
今隊ヲ[illegible]
内藤候補生ノ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中隊ノ安否ハ現地ニ於テ確認シ遺骨ハ之ヲ送ル

其地ニ於テ戒厳令ヲ施セラル

現員　將校以下　一〇二名

九月二十四日

晴天

道路偵察ノタメ迂井曹長ヲ長トスル第五中隊ノ一部ヲ敵ノ後方ニ派遣ス

平穏

全行程約三〇粁

◎交通哨　◎春日准尉以下三名知花第三支隊

哨　一個小隊勤務（駐屯地警備）

古手川第五精算動員ス

地隊班近接民家ニ宿泊ス

現員　將校以下　一〇名

人馬異動　一時蔣の林太郎人夫ハ一人ヲ以テ

中隊ノ安否ハ現地ニ於テ確認シ遺骨ハ之ヲ送ル

其地ニ於テ戒厳令ヲ施セラル

現員　將校以下　一〇名

九月二十五日

晴天

平穏

作戦ニ備ヘ二個小隊ヲ以テ道路偵察ヲ継続ス

現員　將校以下　一〇名

九月二十六日

曇後晴

平穏

中隊長現地戦術教育ト称シテ義手納及安慶味ニ出張ス（即日帰隊ス）

一五〇〇ヨリ傳令アリ第八日三日死亡セシ上馬橋春蔵の遺骨及遺品ヲ本日中ニ届ケヨトノ連絡アリ

齊藤伍長ハ五名ヲ伴ヒ宜瀬沙地区ニ赴ク

遺骨ハ今夜四衛兵ノ所安置

現員　將校以下　一〇名

日誌

軍事後援業務
兵長 高平正
遺骨等収集ノ
手ハ日部日昭隊ニ
ヨリ那覇ニ派遣
ス命ス

九月二十八日 高平兵長遺骨護送ニタメ那覇ニ
明天 出張
平田 二中隊ヨリ長谷川上等兵以下三名出張
現員 タメ列車自殺日間滞在勤務ス
将校以下一〇名

九月二十九日 休養実施 (平田中尉三中隊ヘ
雨 天 手入)
平田 中隊下ヒ中尉三中隊ヘ
酒井書長情報収集ノタメ参事カタメ出
張 (三日帰隊予定)
ヒ終ル 事務ヲ施サル
情報 ⊙十月三十七日海軍分遣隊ヨリ

海軍部ヨリ情報入リ海ニ何
中止サル
ナ之ハ今ヨリ約B29十機北飛行場
上空ニ来襲ス
爆撃ハナシ何ニモ被害ナシ
作戦命令報 ⊙高射砲隊ニ対スル作戦命令情報
一部B29本日一二、三一一三、三三内部田
編B29上空ニ現出偵察ヲ行動ト判断セル
⊙施行情報
行動 北飛行場西方海上ニ北飛行場
中飛 飛行場ニ勝連半島ニ中隊
高度 三〇〇〇ニ七〇〇〇
作戦部 部隊勝連半島師団駐屯隊
其他防衛隊 発射準備セルモノニ

陸軍

昭和十七、四(第監納)

戦力圏外ニ入ル

⑨ 十月十七日四十名ノ北方第一島ニ敵ノ艦一隻来襲ス

大分島ニ於テ並ヲ如トスル防戦機ニテ

第一分配団ヲ敵大ニ撃ツルモノト

判断セラル

三、本日十二日沖縄北方地区ニ敵潜水艦ノ

艦砲射撃ヲ受ク

三、本日十二時ノ三十日三名ノ内

十二時ノ速達通報ニ依ル

仮令ト云フ

（中略）

十三時ノ速達通報ニ依ル

現員

傷者ハ次ノ如シ

九月三十日 一、陸軍省

戦時日誌 二、

少尉 丸子清牧

五月国昭和九年度初年兵教育教

官集合教育ニ参ジ命ス

七月六日九名

三、任陸軍軍事

給ニ関スル

二、解 内務ノ知事

任陸軍

現役

編成 角倉三郎

現役満期ヲ命ス 内務知事

昭和十八年陸軍第七三九号ニ依リ

解除ス

第二中隊附ヲ命ス

（以上九月三十日附）

四、九月十日ヨリ北飛行場作業隊ニ派遣中、

土屋伍長以下三十九名中隊復帰、

人馬現員　將校以下一四八名

十月一日　一、昭和十九年度第一期陸軍兵配當決定ス

晴天　一、服務令第一号ニ依リ明一日出発スベキ第二小隊ニ派遣ヲ命ス

平田　二、北飛行場派遣者土屋伍長以下三九名

八年前兵器被服ヲ入手後休養

十月二日　一、中隊長安達中尉以下五名、竹堅地区ニ

晴后曇　形偵察ノタメ一日間ノ予定ヲ以テ八時出発

平田　二、二十五日勅花茅三交通哨勤務中ノ春富在郷軍以下三名中隊復帰

酒井曹長以下第二小隊ヲ出発、

攻撃点ノ偵察ヲ十六、

四、富田曹長第二小隊ヲ出発、

五、第二小隊ヲ出発、

命令ヲ五名勤務中ノ者中隊

陸軍少尉　丸子清紀

初年兵教育本日ヨリ第一期初年兵

二、於テ服務スベシ　（十月百隊）

人馬現員　將校以下一四名

十月三日　一、書官准尉、酒井曹長竹堅地区ニ

晴后曇　中隊長ヲ迎ヘ

平田　二、中隊長安達中尉以下六名竹堅地区ニ

ヲ帰隊（二十日）（春富派遣解留）

三、初年兵收容兵舎建築ノタメ川上兵長以下八名

異志ノ村八幡高地派遣ノ命ス

四、一等兵佐藤政吉 帰国不日費熱ノ為今夕入院ス

人馬現員 将校以下一四〇名

十月四日 一、中隊長以下六九名 方向十五分敵正射

曇 后晴 勅諭奉讀式ヲ興行ス

平 同 二、昌志川八ツ高地ノ要塞ヲ攻撃

去入室中ノ佐藤一等兵ノ容態好転セズ

人馬現員 将校以下一四〇名

十月五日 一、越智[illegible]以下二名（第目一等兵）即日歸隊

晴天 ヲ以テ平堅地区兵要地誌調査ノ為出發

平 同 十八聯隊

二、平田地区第一次築城完成ス

三、平田地区第二次築城計画並ニ古米隊中進

陣地要図提出

四、前倉軍曹、内藤伍長在隊間敵情調査

五、中隊長十七時ヲ以テ大隊本部集合

六、一等兵鈴木武夫 不評熱ノ為本部入室

七、一等兵佐藤政吉 体温四〇、五度 六日入院ト決定

現員 将校以下一四〇名

十月六日 一、土屋伍長以下二名（一中隊五名） 九作命第三六號ニ

曇天 依リ輕便軌條復旧作業ノ為七時半出發大隊本部

平 同 二、昌志川ノ天驛間（昌志川ノ七〇〇ノ一至一二〇〇）

二、日本部情報渡邊曹長ニ軍司令部ヨリ送車未到着ノ為

三、入院ト決定セル佐藤一等兵輸送ノ為

隔離室ニテ待機怪体温降下（三八度）セル為一四日

模様ヲ見ル下、十九名中由

四、入室中ノ鈴木一等兵十六時退室

五、二十時分隊長以上中隊長幕舎ニ集合

一、兵力相対

イ、中隊長指揮事項

イ、第二次築城作業終了ニ伴フ撤収ノ必要

ロ、並第二次築城作業方針

二、移動順序

イ、中隊長以下四名七月一日出發

ロ、三河軍曹以下一名八日先發

ハ、主力中隊長指揮九日ニ三ノ出發予定

ニ、代木陣地ハ三名ノ戦闘ニ引キ渡ス

人馬現員　一四名

十月七日　一、中隊長以下四名第二次築城地ヲ守備ニ前進

晴天　二、一五〇ヨリ休養

軍曹　特技以下一三八名

十月八日　一、山七方作命第四ノ事項ニ要旨左ノ如シ

晴天　(一)八日一〇〇〇丙班ヲ作下令セラル

(二)名簿ノ提出現態勢ヲ以テ八日〇八〇〇迄ニ新陣地ニ到着スル

備考ト書ハ歴史時代ニ

人馬現員　特技以下一三八名

十月九日　一、中隊長第二次築城作業ヲ以テ八日〇八〇〇迄ニ到着

晴天　二、機材ハ自動車ニ

三、市本中尉中隊後師

宇堅

人馬現員　中隊全以下一四三名

十月十日　一、〇六四〇、敵機中型機北飛行場西ニ爆撃

晴天　二、〇七四〇、之ニ対シ戦備ヲ令ス、セラル

宇堅　三、三五、見張リ分散場西側ニ敵弾一落下

被害ナシ

令報

「陸軍省ニテ」
日ニ上海ヨリ
月五名ハ編隊
欠員ニ補ヘルモ
定メラル
ニ月ニ上見込ア
勢定ハ病院ヲ
通隊ヨリ

発信	着信	受信者	発信者
月	月	内閣	陸
日	日	午	午
時	時	時	時
分	分	分	分
発信地	着信地	受信者	発信者

一三五一　ノ平安建島南方　九機　機銃掃射ヲ受ケ

一三三〇　ノ且ツ高度ヲ見ル（海岸

一三四〇　ノ平田地知花方面　猛黑煙ヲ認ム

一四三五　ノ爆音南ニ　北東方向（不明）　西

一五五〇　ノ西南方向　白煙上ル

二三五　ノ大災ヲ見ル（海岸

二三五　ノ高江洲文機　海岸ヲ低空飛行

高度（一〇）

ノ高江洲（泡瀬？）ヨリ降下爆撃三回

黑煙ヲ見ル　西南